

三年 **だよ!**り 5月号 2015年5月1日(金)

第一回 真剣勝負 全国学力・学習状況調査を終えて



3年生がスタートし早くも一ヶ月が過ぎました。この短い期間の中にも、真剣勝負の瞬間がありました。タイトルにある、全国学力・学習状況調査です。この試験は、国語・数学・理科の3科目が調査の対象。3年生では、時間割を一部変更し、過去問に挑戦し、教科担当以外の先生が解説を行うなど、この調査に向けて215人全員で取り組んできました。過去問を解く生徒の表情は真剣そのもの。我々教師集団も指導に熱が入りました。この勢いで進めていきましょう。

☆学年目標応援団

今年度の学年目標「真剣勝負!～215人の総力戦～」何度聞いても、何度書いても、勢いのある文言ですね。そんな学年目標を横断幕にしようと、協力してくれたメンバーの取り組みを紹介します。完成したものは、もうすでに張り出されています。これを見て、いつでもこの春に抱いた熱い思いを持ち続けていきましょう。



☆親の一言

家庭訪問でよく聞く言葉からのメッセージです。少し耳を傾けてみましょう。

「家でちっとも勉強しなくて・・・。」「帰ってきてもだらだらするだけで・・・。」

中学3年生でも、今はまだ、そんなものでしょう。それが普通かもしれません。

けれど、「自分の努力不足で、親を悲しませることほど、惨めなものはありません。」

一生懸命に勉強したけれど、定期テストの点数が満足にとれなかった・・・そんなとき、努力した姿を見ていた保護者はあなたを責めたりしません。むしろ喜んでその努力を讃えてくれるでしょう。

しかし、先の台詞が口をついて自分の親から出ていることを想像してみましょう。

「・・・。」に隠された台詞を想像してみましょう。

あなたたちの親御さんは、あなたたちを責めているのではありません。

勉強をさせてあげられない自分を責めているのです。これがどんなに親不孝なことか。

ほんの少し想像する力を働かせ、勉強に向かう姿勢を作ってみてはどうでしょうか。

